

てんかんについて

あなたに知ってほしいこと

てんかんとは

てんかんは脳の病気です。脳の神経細胞の一部が活発に活動するために、てんかん発作が繰り返しおこります。

国内でもよく見られる病気で、100人から200人に一人、およそ100万人いると言われています。

てんかん発作には、全身、または体の一部がけいれんするもの、意識がなくなるもの、あるいは自分だけが自覚するような発作まで、様々で、どの年代にもみられる身近な病気です。

病気に対する正しい情報が知られていないため、今でもなお誤解や差別、偏見が生じやすい病気です。

こんな配慮をお願いします

てんかんについて、正しい理解をしましょう
疲れすぎたり、寝不足が続くと発作がおきやすくなります

● てんかん発作がおったら

ほとんどの発作は、1分から数分たてば自然にとまります。すぐに救急車を呼ぶ必要は、ほとんどありません。

● もし身近に発作がおった人がいたら

- 尖ったものなど、危険なものを遠ざける。
- 頭をぶつけないように柔らかいものを頭の下に敷く。
- けいれんが治まっても、意識がはっきりするまで見守る。

● やってはいけないこと

- ✕ 口の中にハンカチなどのものを入れる。
- ✕ けいれんを止めようとして体を押さえる。
- ✕ 早く意識を戻そうとして刺激を与える。

まずは、慌てず、落ち着いて、正しい理解と配慮を心がけましょう。

詳しくは

公益社団法人 日本てんかん協会(波の会) 島根県支部

〒690-0017 松江市西津田2-2-20

電話：0852-23-5320

FAX：0852-23-5320